

<12月議会 印南の発言・視点>
これで良いのか、我孫子市は！



■我孫子字菱田地先(つくし野7丁目、ダイヤパレスマンションの裏地区)の
 農地転用、埋め立て造成計画

昨年10月の我孫子市農業委員会で議案として提出された「我孫子市菱田地先」の農地転用議案が未だ、継続審議となっている。なぜ継続になっているのか。

この議案を調査すると、農地法で優良農地にするための農地転用は農業委員会が可否の許可権を持っているが、今回の議案は優良農地にするための盛土とは到底考えられず(異常な盛土の高さ等)、単に開発・建設により発生した残土を農地法の名を借りて、農地に盛土して産廃処理のごとく残土処分するものと考えられる。そのような行為を行うことで周辺の住宅に水害や地盤沈下など、新たな公害の発生する恐れさえ出ている。

私は所管の環境都市常任委員会で、この問題を取り上げ、農業委員会は農地法により、許可の可否を決めることは、農地法の要件や手続きに問題がない限り、法的な責任はないと考えているのかも知れないが、その行為、残土処分・盛土によって周辺住宅に被害が生じることを予測しながら許可した場合は大きな問題となる恐れはあるのではないかと指摘。近隣住民に被害が及ばないように新たな要綱・規則、条例の制定など検討・整備するべきである。農業委員会は市長部局の治水課も含めて、全庁的に全国の事例を調査し、各種法令との整合など調査研究する必要があると慎重な対応を求めた。

このような問題が起こる背景は農業そのものが持つ、日本農業が置かれている厳しい立場にあると考えられる。農業を継続するために必要な経営者の確保が難しく、農家の跡取りがいない。また、農業を継続しても経営的に厳しい実態を考えると盛土を無料で農地に行ってくれる開発・建設残土を処分する業者の存在は農家にとって渡りに船のありがたい存在。業者も産廃を処分場に持ち込む際、支払うべき処分費を払わないで済んでしまう。共にwin-winの関係、ニュービジネスとして成り立つ形となる。しかし、これでは到底、優良農地になるはずがない。「農地法とまちづくり」、ここに大きな問題が潜んでいる。

**宏と語る小さな小さな
 ティーパーティー開催中！**

お気軽にお電話下さい。
 行政相談もこちらへ！
 ご意見をお待ちしています。

いんなん ひろし
印南 宏

後援会事務局 7184-2860
 自宅 7189-1598
 住所 我孫子市布佐平和台 7-1-18
 ブログ <http://hiroshi4649.at.webry.info/>
 E-MAIL hiroinabiko@kca.biglobe.ne.jp



現場主義

ほっと Communication

印南 宏 後援会 会報
2015.1.19 No.65

市制施行 45 周年の節目

2015年、日本は戦後70年にあたる節目の年となります。そして我孫子市は、今年で市制45周年を迎えます。昨年は東日本大震災により被災した布佐東部地区の復旧が前進、復興のための市営住宅の建設や液状化対策の新たな支援策が決定、また手賀沼終末処理場に搬入されていた高濃度の指定廃棄物も昨年12月から搬入市へ持ち帰る作業も始まりました。

東西に細長い我孫子市、発展のためには成田線の利便化がどうしても避けて通れない課題、昨年10月に新木駅自由通路&橋上駅舎新設工事の起工式が行われ、建設に着手しました。また、今年3月14日から朝のピーク時間帯に成田線2本を含む、常磐線5本が品川駅乗り入れも決定しました。乗り換え時間の短縮、東海道新幹線や羽田空港への利便性が向上することになります。

議会基本条例の制定

昨年12月定例会、これまで約2年間かけて取り組んできた我孫子市議会基本条例が議員発議によって全会一致で可決されました。我孫子市議会基本条例は、他市と比較して決して特別な条例ではありませんが、二元代表制の一翼を担う議会として、どうしても避けて通れない必要不可欠な条例です。特に、議員間討議を積極的に行うことや議会報告会を年一回以上開催することを義務付けた意味は今後の我孫子市議会の透明度を増す意味で大きなインパクトを与えるものと思っています。

市民と議会の乖離

これからの我孫子市議会で大切なことは、議会基本条例をつくった以降の活用にあります。議員間討議も議会報告会も確実に実施していくことはもちろん、その上で改善を行いつつ、市民に認められる我孫子市議会基本条例にしていく努力が強く求められています。議会(議員)が何をしているのか分からない、市民と議会の距離が乖離する一方のこの時代、議会をより身近でわかりやすい組織、必要だと思われる議会にするためにも今回の我孫子市議会基本条例の成立は「小さい一歩、大きな成果」だと思っています。

『住んでよかった』そして『住んでみたい』と言われる街に

持続可能な自治体経営

日本社会は今、人口減少（少子高齢化）、格差の拡大、深刻化する環境問題など、かつてない厳しい現実の中にあります。私たちの街、我孫子市も同じ課題に直面しています。地方自治体として持続可能な運営を行い、市民に魅力ある我孫子市を構築していくために議会の一員として先頭に立って行動していく覚悟です。

「政治に無関心でも生きて行くことはできるが、
政治に無関係ではけして、生きて行くことはできない。」

12月定例市議会

12月定例市議会が終了しました。審議された主な議案は「我孫子市一般職の職員給与改正条例」、「いじめ防止対策推進条例の制定」、「指定管理者の指定」（我孫子市民体育館、手賀沼公園・利根川ゆうゆう公園の管理）、「学童保育室の設置及び管理に関する改正条例」、「あびっ子クラブの設置に関する条例の一部改正」、「一般会計補正予算」3億5千7百万円などです。

一般職員給与条例の改正条例は、人事院勧告に考慮した改正を行うことや国家公務員の給与100とした地方公務員の給与水準を示すラスパイレ指数が昨年7月1日時点で我孫子市は112.7と全国3位（県内1位）の高さとなり、その給与体系を抜本的に見直すために提案されました。新たな給与改正条例は主に40代後半以降が高い市独自の給料表から、国家公務員の給料表に一新、全面変更したことが主な改正の柱です。しかし急激な給料減をさけるため、一定期間現在の給与額を補償する激変緩和措置が講じられています。今後、数年かけて給与水準の引き下げが実施されていきます。

陳情・請願関係

- ①義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書（案）
- ②国における平成27年度教育予算拡充に関する意見書（案）
- ③日本政府に「核兵器全面禁止のための決断と行動を求める」等の請願



議員発議による条例提案

市議会の最終日、市議会の議会改革特別委員会が約2年間かけて審議・作成した、「我孫子市議会基本条例」を議員発議で提出、可決成立しました。この議会基本条例は平成27年4月1日施行となります。第6条により、今後、議会で行われた議案等の審議経過及び結果を市民に報告するため、市民向けの議会報告会を年に一回以上を行うことが義務化されました。また12月19日、JR東日本から、2015年3月のダイヤ改正が発表。「上野東京ライン開業」にあわせ、常磐線は品川駅まで直通運転を開始（60本中、25本が品川駅へ直通、午前8時台、9本中常磐快速5本、成田線2本が品川駅まで直通運転へ）します。

常任委員会・特別委員会

環境都市常任委員として徹底した審議に努めるとともに、議会改革特別委員会副委員長として我孫子市議会基本条例の議員発議にあたり提出議員となりました。（印南は議会改革特別委員会副委員長）

12月議会主な発言内容

- ・つくし野7丁目菱田地先の農地転用問題、新たな水害が発生する恐れあり
- ・手賀沼親水広場委譲問題 千葉県との条件整備と市民の意見反映を
- ・水道行政12月16日から供給、高度浄水処理された水道水の安全性、そのPR他
- ・新木駅橋上駅舎化とホームの屋根の整備延伸、バリアフリー化工事の推進
- ・自転車の安全利用（天王台駅南口の安全対策他）
- ・その他（都市計画道路のルート案や日の出通りの街路樹問題等を事前折衝）

《詳細は議会だより、市議会HPの録画等でいつでもみることができます》

<http://www.discussvision.net/abikosi/2.html>

議会基本条例の制定により、議会改革度はどうなるの？

～現在、議会改革度、我孫子市は県内2位！！～

全国の市区議会について、昨年度（2014年）、日経新聞産業地域研究所がまとめた「議会改革度」調査で、千葉県内の1位は流山市だった。全国順位は5位だが、県内では他市を引き離し首位を維持した。ランキングは「情報公開」「住民参加」「議会運営」の3点を評価したもので流山市は全項目で高い評点となった。2位は我が街、我孫子市、全国では123位と前回よりも順位を落としたものの、早くから本会議や委員会のインターネット中継を取り入れていることなども含め、情報公開に積極的な評価を受けた。今回の議会基本条例の可決・制定により、全国のランキング順位はアップすることが予想される。これからも改革を鋭意進めていく必要がある。調査は全国813の市区議会（市と東京23区）を対象に実施。それぞれの調査項目の回答を数値化して順位を付けた。

千葉県内にある市の改革度(上位10市)

順位		自治体名	順位		自治体名
県内	全国		県内	全国	
1位	5位	流山市	6位	311位	袖ヶ浦市
2位	123位	我孫子市	7位	317位	松戸市
3位	205位	佐倉市	8位	363位	柏市
4位	226位	四街道市	9位	378位	成田市
5位	296位	千葉市	10位	383位	印西市